

会議名	第3回 第1分科会（生活産業、環境分野）
日時	平成21年10月29日（木） 午前9時～11時
場所	消防署 3階 大会議室（東）
出席者	市民委員 宮川秀男、岩井喜美子、馬場紀久世、川瀬正子、細川幸子
	市職員 三輪美吉、江端義人、岡地信、鶴見昌司、滝紀彦、大森幹根
議題	1. 平成20年度施策評価結果について 2. その他
資料	平成20年度施策評価の結果【I生活産業、環境分野】

◆ 会議結果 ◆

1. 平成20年度施策評価結果について

平成20年度施策評価の結果の各施策について、担当課長から説明がありました。各施策評価結果に対する意見等は次のとおりです。

〔柱3〕施策「市民生活相談の充実・知識の向上」

- ・弁護士などの専門家による相談はどれくらいの状況であるのかという質問があり、第1から第4の毎週木曜日に午後1時30分から5時まで先着順で10名の予約制で実施しているが、市民ニーズが多く、いつも満員の状況であり、平成22年度からは第5木曜日にも実施をしていくとの説明がありました。
- ・相談を受けて、悩みごとが解消した割合は感覚的なものであるため、今後は相談後に聞き取り等を行いたいとの説明があり、相談後に無記名で簡単にアンケートを実施しても良いのではという意見がありました。

〔柱3〕施策「窓口サービスの向上」

- ・住民基本台帳カードの普及はどれくらいかとの質問があり、平成21年7月から発行手数料を無料にしているため1日20～30件程度の登録がある。運転免許証のない高齢者の方は住民基本台帳カードを利用していると思われるとの説明がありました。
- ・正確で早くて便利な窓口サービスを受けていると感じる市民の割合は窓口利用者アンケート調査により測定とあるが、平成20年度は把握しなかったのかとの質問があり、平成21年度は実施しているとの説明がありました。

〔柱3〕施策「市民の足の確保」

- ・大口町コミュニティバスについて、停留所が江南駅前、布袋駅前に加え、新たに今市場・力長町、尾崎町、天王町、北山町の4か所が設置され、市民の皆さんも利用しやすくなったとの説明がありました。
- ・すいとぴあ江南とフラワーパーク江南を連結するいこまいCARのルートを作るともっとイベント等が活性化するのではないかとの意見があり、要望は聞いているが、利用者が少なく困難であるとの説明がありました。

〔柱4〕施策「商工業の活性化」

- ・売上D I 値が指標になっているが、D I 値は江南市のものかという質問があり、市内の約 4,000 社のうち 1,000 社を抽出して毎年 7 月頃に景況調査を実施しているので、この数値は平成 20 年度の江南市のものであるとの説明がありました。

〔柱4〕施策「新たな産業の創出」

- ・江南市はコミュニティビジネスのようなビジネスチャンスは生まれにくい地域なのかという質問があり、多治見市ではいこまいC A Rのようなものを市民が立ち上げたタクシー会社が運営してコミュニティビジネスとして成り立っているという例もあるが、江南市は昔から繊維産業が盛んな地域で、コミュニティビジネスに関しては現在手探りの状態であるとの説明がありました。

〔柱4〕施策「労働環境の整備」

- ・職業紹介による就業者数は目標を段階的に下げていくのが本来ではないかとの意見があり、犬山市のハローワークを廃止する際に、江南市役所内に誘致した経緯もあり、江南市内でも就業相談を受けられるように配慮した施策であり、一概に下げる目標が適切ではないとの説明がありました。
- ・就職者数は平成 20 年度実績が 438 人で、平成 25 年度の目標も達成しているため、来年度の中期計画の見直しの際には留意していただきたいとの意見がありました。

〔柱4〕施策「農業用施設の適正管理と農業の安定経営のための支援」

- ・農業まつりの苗の無料配布は集客に有効ではあるが、農作物の品評会がメインであるので見かけだけで賑わうことのないよう、今後検討していきたいとの説明がありました。

〔柱4〕施策「観光事業の推進」

- ・10 月に行われた市民花火大会は音楽も素晴らしく、ファイナルということで盛大で良かったという意見がありました。
- ・NHK大河ドラマ信長の際に設置したP R用立看板が寂れてきているので見た目が良くないとの意見があり、今後、巡回して修理していきたいとの説明がありました。

2. その他

- ・第 4 回の会議の開催の案内がありました。

第 4 回まちづくり会議（生活産業、環境分野）

開催日時：平成 21 年 11 月 2 日（月）午前 9 時～ 消防署 2 階小会議室